

里親のために開発されたプログラム

# FOSTERING CHANGES PROGRAMME

フォスターリングチェンジ・プログラム

～子どもとの関係を改善し問題行動に対応する方法～

フォスターリングチェンジプログラムとは

1999年イギリスで開発  
アタッチメント理論、社会的学習理論、認知行動理論に基づき、ペアレントトレーニングも取り入れ

『子供の長所に焦点を当て、里親自信が自分で考えて対応できるようになること』

を目指した画期的で実践的なプログラムです



## 12歳以下コース

全12回  
10:00～13:00

門真市民プラザ(3階第1会議室)  
2025.5.10(土)～7.26(土)  
毎週土曜

《事前家庭訪問あり》

定員： 6名まで 保育希望の方は  
ご相談ください

養子縁組里親、はぐくみホーム  
どちらでも参加できます

## 思春期コース

(12歳以上)

全12回  
10:00～13:30

軽食持参

門真市民プラザ(3階セミナー室)  
2025.5.13(火)～7.29(火)  
毎週火曜

《事前家庭訪問あり》

定員： 6名まで

養子縁組里親、はぐくみホーム  
どちらでも参加できます

新型コロナの影響や天候警報等、会場変更や日程変更、  
開催期間延長の可能性があります。ご了承下さい。



お申込みはHP内  
FCPバナーより

お問合せ・お申込み

NPO法人里親子支援機関えがお  
TEL 080-9980-5727

3か月間、ぜひ一緒に  
歩いていきましょう♪



ファシリテーターと一緒に学びましょう!

ファシリテーターとは：プログラムをリードする人

里親と里親支援専門相談員で構成されています。

事前家庭訪問

スタートのおよそ1～2か月前  
プログラムの説明などを  
行います

プログラム実施

5月～7月（12週間）

連続毎週12回

コース後の振り返り

年間6回フォローアップ研修  
(修了者同窓会)

12歳以下コース (3時間)		思春期コース (3時間半)
グループの創設	第1週	グループの創設
子どもの行動理解・記録	第1週	肯定的行動と問題の行動を特定
行動への影響： アタッチメントABC観察	第2週	アタッチメントの発達 報酬
効果的に褒める	第3週	ニーズと行動 代替行動的を絞る
アテンディング・肯定的な注目	第4週	感情に名前をつける 褒めることを使って学習支援
コミュニケーションスキルを使い子どもが 自分の感情を調節できるように支援する リフレクティブ・リスニング	第5週	メンタルヘルスのサインと症状 リフレクティブ・リスニング
子どもの学習を支援する	第6週	学習をサポートする Nat'sをPat'sに変換する
ご褒美とご褒美表	第7週	若者の前向きなアイデンティティを促進 新たな行動やルーティンの構築
効果的な指示・選択的無視	第8週	アサーティブ・コミュニケーション 選択的無視
ポジティブなしつけ・限界の設定	第9週	ポジティブ・ディシプリン 効果的な結果
タイムアウト ストップ・プラン&ゴー	第10週	肯定的なエンディング 社会的養護の若者と問題解決
エンディング及び総括	第11週	感情をマネージする 危険な行動への対応
肯定的変化を認め 自分自身のケアをする	第12週	ストレスのサインや症状に気づく 自分自身を大切にすること

\*欠席された場合は補講があります\*  
(欠席(補講)2回までは修了書を授与致します)

12歳以下コース受講者の声 (2023年)

- ・トイレトレーニングバッチリOK。
- ・話を聞けるようになった。
- ・ぐずるのがなくなった。
- ・嫌なことがあっても気持ちを切り替えるようになった。
- ・以前より落ち着いて自分の意見が言えるようになった。
- ・自己肯定感が向上した。

思春期コース受講者の声 (2024年)

- ・要望を伝えるようになった。 ・話す場が増えた。
- ・文句が減った。 ・少ない声掛けで起きる。
- ・反抗的な態度が少し柔らかくなった。
- ・家庭内ルール(境界線)を提示したことによって明確になり、子供にもわかりやすくなった。

